



2021年5月1日発行
 公益財団法人とちぎYMCA
 〒320-0041
 宇都宮市松原 2-7-42
 Tel 028-624-2546
 Fax 028-624-2489
 www.tochigiyymca.org
 発行人 / 塩澤 達俊
 編集人 / 公益財団法人とちぎYMCA

YMCA News

5

『九年間の活動を振り返って』

とちぎYMCAメンバー / 中学1年

菊田 諒



表紙の写真から：スプリングプログラム「第1回とちぎYMCAサッカー大会」決勝トーナメントPK戦の様子。
 写真中央でリーダーとハイタッチしている子が菊田諒くん。仲間たちと喜びを分かち合っています。

僕は幼稚園の年少から小学校6年生までの約九年間、YMCAの活動に参加してきました。サッカーは約八年間、他にもシーズンプログラムなど様々なプログラムに参加してきました。

この中で、仲間と協力して成功したことや、意見が食い違ってしまって失敗してしまったことなど様々な経験をしてきました。その中でも、この九年間で学んだことは責任だと思います。責任という言葉に活動に参加することで学び、考えることが出来ました。

この責任という言葉は、以前は、どういう意味なのだろうと思うことも少なくありませんでした。しかし、今ではしっかりと自分の中で責任の意味が分かっていると思います。YMCAの活動に参加することで、自分の中で確立することができたと思います。

最初は、自分のことをしっかりとやることだけだと思っていました。しかし、僕が一年生の時、サッカーで顔面にボールが当たり泣いているところに、ボールをかけた五年生の先輩がこちらに来て「ごめんね。大丈夫？」と声をかけ横で待ってくれたのです。

その経験で、自分のやったことをしっかりと最後までやり遂げなければいけないこと、失敗したことはきちんと謝らなければならないこと、という意味もあるのかな

と思いました。

そして、もう一つ責任の意味を考えることになった出来事があります。

それは、スキーキャンプに参加している時でした。リーダーが転んでしまい、みんなを少し巻き込んでしまいました。みんなは無事でしたが、リーダーは責任をとろうとしていました。すると、周りから「一発芸、一発芸」とふられ一発芸を披露したのです。

そこで、責任とは、自分でやったことを考えて謝るだけでなく、何かを償う、変えるという意味もあるのかな、と考えるようになりました。したことを謝ればいいという考えではダメだな、謝るだけでは責任とは言えないと思うようになりました。

YMCAの活動に参加していくことで、以前持っていた甘い考えも変わり、今の、自分のやることは全力でやり、それでも失敗などをしてしまったら、しっかりと謝り責任を持って動くというように変わりました。

YMCAでは、今の僕になるために無くてはならない存在です。これまで色々な活動に参加し、色々な人と知り合い関わっていくことで、人とかかわり方やコミュニケーションの取り方を学んできました。

これからも機会があれば活動に参加していきたいと考えています。たくさんの方を経験し学ばせてくれてありがとうございました。

とちぎYMCAの使命。 ~みつかる。つながる。よくなっていく。~

2021年度とちぎYMCA年間聖句

(創世記 第1章 第3節)

「神は『光あれ』と言われた。すると光があった。」



さくらんぼ便り

「入園式」



入園式年中の様子

4月10日(土)2021年度入園式が行われました。今年度も2部制で2クラスごとに行いました。年少84名、年中4名が入園しました。好天に恵まれ晴れやかな中にも緊張感を持った表情が印象的でした。12日(月)の初登園の朝。あちらこちらで泣き声が響いていました。泣いてしがみついた我が子を園に置いていくお母さんの気持ちが、痛いほど伝わってきて胸が痛みました。それでも子どもたちは日一日と園の生活に慣れて笑顔を見せてくれることも増えてきました。これからの幼稚園生活、楽しいことがたくさん待っています。大いなる可能性に満ちた子どもたちとの毎日を楽しみに過ごしていきたいと思っています。

本澤 利香

野外教育プログラム

スプリングプログラムが行われました!

第1回とちぎYMCAサッカー大会

とちぎYMCA初のサッカー大会は、子ども達の真剣な表情と笑顔が溢れる大会になりました。知らないお友達も多く、最初は緊張していた子ども達ですが、チームに分かれリーダーと話し、ボールと一緒に蹴るとすぐに仲良くなり、笑顔をたくさん見せてくれました。試合中は、全力で走り、得点したら全力で喜ぶ。転んでもすぐに立ち上がる。そんな子供たちの姿に、たくさんのリーダーがパワーを貰いました。表彰式で賞状を貰った時の満足気な表情や、「楽しかった!」と言ってくれた時の笑顔は忘れられません。子ども達、リーダー達にとって、素敵な仲間達と、忘れられない時間を過ごすことが出来た大会になったと思います。

リーリーダー(白鷗大学2年 石濱 柚音)



新年少から小学校低学年の子どもたちが参加した「動いて!作って!3Days」3日間で壁倒立ができるようになった!跳び箱の跳べる段数が1段上がった!子どもたちの成長はあつという間でした。その成長は目に見えるだけではなく、初めは「これ、あそこに運んでくれる?」「うん!分かった!」ウエルネスやクラフトの準備の際に聞こえていたリーダーと子どもたちの会話が、いつのまにか子どもたちから「これ、どこに持っていけばいいかな?」という、声を聞いて感じることもできました。大きく体を動かす、細かくはさみで切る、年齢の違う友だちと関わる。その一つひとつで成長する子どもたちの姿が詰まった3日間でした。

まなびんリーダー(宇都宮大学4年 古谷 真菜)

動いて!作って!3Days

那須わくわくスキーキャンプ

今回のスキーキャンプでは、初めてスキーをする子どもが多く参加しました。最初は、初めてのスキーで恐怖心や不安などが大きかったと思いますが、リーダーが1つ1つ丁寧に指導し、子ども同士で励まし合いながら、頑張って練習し、スキーを滑る喜びや楽しさを全員が感じる事ができたと思います。1年以上ぶりのスキーキャンプで、子どもたちは、初めて会う友達や久しぶりに会う友達、リーダー達とご飯やお風呂、グループタイムなどスキー以外の時間もとても楽しんでいました。みんなで絵を描いたりお話ししたりと普段の生活ではあまり経験できない貴重な時間を過ごす事ができました。

1泊2日という短い時間の中でも、子ども達と笑い合いながら、とても濃いスキーキャンプでした。

ベこリーダー(国際医療福祉大学4年 五十嵐 啓祐)



新1年生チャレンジキャンプ

初日の朝は緊張した様子も見られましたが、少しずつ周りの友達やリーダーと会話が増え明るい表情で出発することが出来ました!今回のキャンプは初めてのことでドキドキする事も多かったと思います。それでもプログラム1つひとつを通してグループで(みんなで)協力すること、自分で考え選択すること、誰かに声をかけること、感謝を伝え合うことを経験しました。簡単なようにみえますが実はとても難しいことです。メンバーがチャレンジしたことはそれぞれの努力であり、周りのメンバーとリーダーと共に頑張った結果でもあると思います。新1年生チャレンジキャンプは挑戦と感謝が溢れた素敵な桜が満開になったキャンプでした!!

ざっきーリーダー(国際看護介護保育専門学校3年 山崎 妃美香)

YMCAイングリッシュ/国際交流

HELLO LETTER ~YMCAイングリッシュ講師のご紹介~

~今年度も皆さんと楽しく英語を学んでいきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします~



Henry

皆さんこんにちは。私は、カナダ出身のヘンリーです。
雷以外は、宇都宮と同じ天気バンクーバーに住んでいました。今年度は、東YMCAと那須YMCAを担当します。
みなさんと英語を学ぶ冒険の旅を楽しみにしています。英語でのコミュニケーションと学びを楽しみましょう!

Alex

皆さんこんにちは。アレックスです。YMCAで4年目を迎えわくわくしています。テキサスのダラス出身ですが、この5年は日本に住んでいます。お休みの日は、新しい土地を訪れたり、日本語を勉強したり、料理をするを楽しんでいます。みなさんの英語の力を伸ばせるようにサポートすることに喜びを感じています。



Anne

みなさんこんにちは。私はアン エリザベス シーバーです。カナダ出身で日本には30年住んでいます。日本にはプロゴルファーとしてきましたが、けがのために辞めてしまいました。それから17年間英語を教えています。みなさんが英語を使いながら成長していく姿を見るのが大好きです。みなさんと共に笑いながら、英語を使うことを楽しみにしています。

Jessica

こんにちはジェシカです。アメリカのワシントン州出身です(ワシントンDCではありません)。ハイキング、裁縫、読書が好きです。日本には8年住んでおり、充実した毎日を過ごしています。またYMCAで教えることを楽しみにしています。一緒に英語を楽しみましょう。



Charlotte

こんにちは、シャーロットです。ニュージーランドのオークランド出身です。日本に来て1年半が過ぎましたが、日本での生活をとても楽しんでいます。スキーや茶道、益子での陶芸、いちご狩りなどなどたくさんのごことにもチャレンジしてきました。今まで訪れた場所で奈良が一番のお気に入りです。特に、鹿に餌をあげることが出来て、とても楽しかったです。私は、松原、東、那須の拠点で教えます。皆さんに会えることを楽しみにしています。

Amazon欲しいもののリストプロジェクト

Amazonによる社会貢献活動の一つである「みんなで応援」プログラム『Amazon欲しいもののリストプロジェクト』が、昨年11月よりスタートし、沢山のプレゼントがYMCAに届きました!皆様のご理解・ご支援を賜りどうもありがとうございます。頂いたプレゼントは、子どもたちの豊かな体験のために使用します。とちぎYMCAを含む全国23YMCAにおいてこのAmazonのキャンペーンに参画しています。多くの子どもたちが室内、野外で十分に体を動かしたり、豊かな学びのときを持ったり、仲間とのかけがえのない時間を過ごすことができるよう、ご協力ください。

ご協力ありがとうございます。

- ・サッカーゴール
- ・焚き火台
- ・英語カードゲーム AGO
- ・英語絵本 I Spy
- ・ポリーしわくちゃボール
- ・ドッジビー
- ・カホン
- ・スタープロジェクター
- ・オゴディスク
- ・映写用大スクリーン
- ・ナンジャモンジャゲーム
- ・はあと言うゲーム
- ・室内用キッズテント
- ・ヘキサゴンターペント
- ・オセロゲームセット
- ・食事提供用スタンド・ライト



Amazon「みんなで応援」プログラム
ほしい物リストで笑顔をお届け



**サンタdeクリーン&eスポーツに
¥5,536,410が集まりました!**

2020年12月20日(日)に宇都宮市内で開催されましたサンタdeクリーン大作戦&eスポーツですが、総額5,536,410円のご寄付を頂き、去年よりも100万円寄付額を増やすことができました。皆様のご理解、ご支援を頂きどうもありがとうございました。頂いたご寄付は、とちぎYMCAをはじめ栃木県内の12のNPO団体に届けられます。このイベントは、YMCAの他に、子どもの貧困についてアクションを起こしている県内団体やボランティアが集まり、実行委員会を組織し、協働して開催しています。私たちのアクションが、たくさんの子どもの笑顔へと繋がるよう願っています。

●総額 ¥5,536,410
●人数 296人の方、会社、団体
からいただきました。

- とちぎVネット ¥838,243
- ②子どものみらい応援隊 ¥157,014
- ③だじょうぶ ¥649,358
- ④とちぎYMCA ¥547,482
- ⑤トチギ環境未来基地 ¥247,871
- ⑥うりずん ¥294,830
- ⑦フードバンクうつのみや ¥274,462
- ⑧リスマイリー ¥355,296
- ⑨青少年の自立を支える会 ¥32,917
- ⑩きよはら子ども食堂キャラバン ¥621,769
- ⑪ちゅんちゅんこども食堂すずめのす ¥31,350
- ⑫県北子ども食堂連絡協議会 ¥101,714



2021年お年玉募金のご報告

1月～3月の間、国際協力募金の強化月間として「お年玉募金」にたくさんの方にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。かわいいイラストや心温まるメッセージもたくさんいただき、心より感謝申し上げます。総額159,619円の募金が集まりました。お預かりした募金は、国際協力募金として、フィリピンの学生への奨学金や日本YMCA同盟を通して、世界中で困難な中にいる方たちへの支援として使わせていただきます。



月刊#(ハッシュタグ)



第2回「わたしのお風呂ブックリスト」

#Re-imagination #BLM #Martin Luther King, Jr. **とちぎYMCA総主事 塩澤 達俊**
#Malcolm X #Sam Cooke

いつもお風呂で本を読みます。1時間半ぐらいリラックスしてとても良いです。湯気と汗とで本が傷むので図書館の本は絶対NGで、表紙やページがナミナミのフニャフニャになってしまうので誰かに貸したり見せたりするときに恥ずかしいです。

今月は4～5月の「わたしのお風呂ブックリスト」を紹介します。

春になったので「雑草と散歩」を実践中です。ちょっと知ってる人(箱石さん)がクラウド・ファンディングで出した本も気になります。まちづくりの新しい道を探るための思考の免疫系(イドコロ)に注目中です。小学生から聴いてるデヴィッド・ボウイの評伝(なんと!岩波書店)はイイお値段でした。

そのほかコロナによって炙り出された世界の歪みの一つに「ブラック・ライブズ・マター」がありまして・・・

キング牧師の「I have a dream」演説に象徴的なアフリカ系アメリカ人公民権運動、世界で繰り返されるレイシズム(人種主義)、アジア系アメリカ人への暴力のニュースなどを通じてBLMが「私と地続き」の出来事であることは想像できるのですが、奥行きをもって理解しなかったもので、そんな関係の本が多いです。

- 『僕の大統領は黒人だった』タナハシ・コーツ (2020)
- 『歌と映像で読み解くブラック・ライブズ・マター』藤田正 (2020)
- 『約束の地』バラク・オバマ (2021)
- 『散歩が楽しくなる雑草手帳』(2018)
- 『充子さんの雑記帳 永遠の18歳とそれを支えた400人のボランティア記録』箱石充子 (2020)
- 『みえない世界の関係性をみせる』グローバル関係学5 (2020)
- 『デヴィッド・ボウイ』田中純 (2021)
- 『世界を動かす変革の力』アリシア・ガーザ (2021)
- 『イドコロをつくる』伊藤洋志 (2021)

『歌と映像で読み解くBLM』で紹介されていたNetflixのドキュメント『マルコムX』、サム・クックの名曲『♪A Change Is Gonna Come』を再発見しました。HipHopはあんまりなのですが『みえない世界の関係性をみせる』で記載があったパレスティナのアーティストDAMもGoodです。

リ・イマジネーション(再創造)はどこからでも、いつからでもYes We Can!ですね。

(塩澤たっちゃん達俊)



ワシントン,1964

キング牧師(左)とマルコムX

information とちぎYMCAの予定

5月の予定

- 5/9 Yキッズ5月活動
- 5/23 親子スキンシップ体操教室(トライ東)
- 5/27 産後セルフケア体験会(トライ東)
- 5/15 とちぎY野外クラブ5月活動

6月の予定

- 6/13 Yキッズ6月活動
- 6/19 とちぎY野外クラブ6月活動
- 6/19 ようとう保育園 運動会
- 6/22 親子スキンシップ体操教室(トライ東)
- 6/29 産後セルフケア体験会(トライ東)

7月の予定

- 7/11 Yキッズ7月活動
- 7/17 とちぎY野外クラブ7月活動



とちぎYMCAの日常を
ご覧いただけます。

